

こうさい通信

NO. 86 平成30年4月

発行 社会福祉法人 東京弘済園
特別養護老人ホーム

弘 済 園

〒181-0013
東京都三鷹市下連雀 5-2-5

TEL 0422-47-8965

FAX 0422-41-1783

tokuyou_2f@kosaien.or.jp

<http://www.kosaien.or.jp/>



日本人にとって昔から特別な存在である桜。今年も暖かさに乗って弘済園に桜の季節が到来しました。

東京弘済園の敷地内にある桜は昭和31年の開設当初に植えられたもので、それから60年あまりの間、きれいな花を咲かせ、私達の目を楽しませてくれています。

各フロアの食堂の窓から見事な桜が見渡せるので、毎日お花見気分です。また暖かな日はお花見にでかけると、同じ敷地内にある「おひさま保育園」の園児達がお花見しているところに遭遇する時もあります。満開の桜と子供達の笑顔に、お散歩している利用者の顔もにこやかになり、見ているこちら嬉しくなります。

生活写真館



お正月

毎年、着物に着替えて挨拶する職員と記念撮影。
書き初めは、恒例になりつつあります。



お囃子の会

お囃子の音色と踊りを満喫。獅子舞の迫力に思わず体が
のけぞってしまいます。



新年会

今年は、餅つきをしました。皆さん力があります。職員も仮装と
出し物をしました。



写真の左2枚は「おでん会」の様子です。フロアにおでん鍋を準備し、好みのおでん種を選んで調理師さんに分けもらいます。普段と違った雰囲気や、調理師さんとのかかわりなどを楽しんで頂きました。通常「玉子」といえば「ゆで卵」ですが、弘済園では「玉子焼き」が入っています。柔らかく、味がしみていと評判でした。ご家庭でもためしては如何でしょうか？

右の写真は「お刺身会」のお膳で、昼食に提供しました。当日は皆さん朝から楽しみにしていて、なかなかのボリュームのお膳でしたが、お刺身は別腹のようで、ほとんどの方が残さず召し上がり、沢山の笑顔が溢れていました。



日常のなかでも、様々な事を行っています。上段は左から、節分→ひな祭り→お花見の様子です。施設の中での生活は室温を安定させている為、季節を感じることが減って来てしまいます。そのため少しでも、季節を感じて頂けるような 声掛けや雰囲気作りなどを工夫しています。



中央の雪だるまは、大雪が降った日に職員が作りました。さすがに外には行けませんでしたでしたが、手に持って頂き冬を感じて頂けたようです。ちなみに2階では、食堂窓から見える所に大きな雪だるまを作り(もちろん職員が)、食堂から眺めていただきました。弘済園には、雪が降ると楽しくなってしまう大人が多いのでしょうか(笑)

左はコスモスの会。現在入所されている利用者のご家族や元家族が中心となり、ボランティアとして行っている歌の会です。子供達の参加もあり、皆さんも一緒に歌ったり踊ったりと楽しんでいます。右は個別に行っている足浴です。週1回足の浮腫みや冷感など、必要性の高い方を中心に行っていますが、リラクゼーションとしても楽しんで頂いてます。

新人職員紹介

今年の新人職員です！宜しくお願いします。



2階 幡野慎ケアワーカー

4月から弘済園の職員となりました。早く経験を積むために3月からアルバイトをしていました。ご迷惑をおかけするかもしれませんが弘済園で働く一人の職員として努めていきたいと思ひます。

趣味：小説を読む、音楽を聴く事。

好きな事：体を動かすこと、人と話す事。

好きな食べ物：みかん 嫌いな食べ物：グレープフルーツ

4月から弘済園でお世話になります。田内です。
ひとつひとつの仕事をも身につけられるよう精一杯頑張ります。
宜しくお願いします。

趣味：野球観戦

好きな食べ物：唐揚げ

嫌いな食べ物：セロリ



3階 田内里奈ケアワーカー



3階 菅野志穂ケアワーカー

パート職員として働かせて頂いておりましたが2月から正職員になりました。不慣れな部分も多々ありますが、勉強させて頂きながら元気に働いていきたいと思ひています。

どうぞ、宜しくお願い致します。

趣味：今は特にないです。

好きな食べ物：お寿司、牡蠣料理

嫌いな食べ物：特になし

皆さん初めまして。この度、弘済園4階の職員となりました篠崎福代です。ご家族、地域の方々に親しみを持てて頂ける施設職員の一人として近付けるように、励んで行こうと思ひます。宜しくお願いします。

趣味：テレビで映画を見ること。

好きな食べ物：お寿司

嫌いな食べ物：炭酸飲料、辛い物



4階 篠崎福代ケアワーカー

異動・退職職員

★異動★

加藤幸奈 ケアワーカー 3階 → 4階へ
岡田大祐 ケアワーカー 3階 → 4階へ
村山翔平 ケアワーカー 4階 → 3階へ
中村紗知 ケアワーカー 4階 → 弘陽園へ

★退職★

林佐知子 ケアワーカー



看取りセミナーを開催しました



東京有明医療大学 看護学部 看護学科
川上 嘉明 教授
(元特別養護老人ホーム パール代官山施設長)



去る2月4日、特別養護老人ホーム弘済園・養護老人ホーム弘寿園・ケアハウス弘陽園主催、三鷹市東部地域包括支援センター共催にて、地域の方を対象とした「看取り介護セミナー」を開催しました。

講師としてお招きしたのは、東京有明医療大学 川上 嘉明教授で、『「穏やかに逝く」～介護で支える自然な死～』というテーマでお話いただきました。当日は、57名の方が参加して下さいました(内訳:地域の方・施設関係者24名、入所者家族20名、利用者(入所者)13名)。穏やかに逝くためには、どのような最期を迎えたいのかというビジョンを持ち、そのために必要な準備をしておくことが大切であるということなど、先生の体験談や大学での調査研究を踏まえて、わかりやすく話し下さいました。講演後のアンケートの回収率は約80%でした。その一部をご紹介します。

「2時間がとても早く感じた。(お話を聴いて)精神的な安堵感があった。体が栄養・水分を求めなくなるのは、自分の体が死への道順として求めなくなるのだと云う事が理解できた。」「これを機会に自分の両親の死の迎え方の希望を聞いてみたいと思う。自分の死の迎え方も考え、子供に伝えておこうと思う。介護職として、生と死を大切にして今日を大切にに関わり続けたいと思う。」など多くの感想をいただきました。

これからも、地域の方々と看取りについて考える機会を設けて行きたいと考えています。そして何より、利用者の皆さまが、最期まで安らかにその方らしい生活を送っていただくよう支援していきたいと思ひます。



平成30年度 弘済園事業計画

(1) 利用者個々の状態にあった食形態と適切な口腔ケアの実施

ソフト食の提供が可能になったことから、利用者個々の摂取状態に応じた形態での食事提供ができるよう、食事サービス課と連携を図る。併せて、適切な口腔ケアを行うことで誤嚥性肺炎のリスクを回避し、入院者の減少に努める。

(2) クラブ・レクリエーション活動の充実

各クラブ活動においては、講師及びボランティアと連携し、利用者が個々の能力と興味に応じて楽しみながら参加し、力を発揮できるよう配慮する。また、地域のボランティアの協力を得て行事やレクリエーションの充実を図る。

(3) 短期入所生活介護の安定した利用率の確保

居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）との連携・情報交換を密にし、新規利用者開拓に努めるほか、入院者の空床ベッドを有効に活用して常に100%以上の利用率を確保する。



お知らせ

長年にわたり利用者のために協力して頂いていた、イトーヨーカドー訪問販売が、今年度をもって終了となりました。
現在、新たな訪問販売を検討中です。



平成30年1月～3月

◆寄 付◆

鈴木 敦 様	中塚 信一 様
吉野 裕子 様	

◆寄 贈◆

井口 隆生 様	石澤 基次 様
清水 光子 様	龍田 美樹子 様
和田 裕子 様	

50音順

編集後記

今年は桜の開花が早く弘済園の桜も満開となりました。
利用者の方々と少し早目の花見を楽しむことができました。
そして、皆様に楽しんで頂ける様な紙面を心掛け、1年間頑張ってきたが、いかがだったでしょうか。今月号で私達OA委員会が入替わります。
一年間有難うございました。

新井

